

～歯学部学生交流会 参加学生の声を紹介します～

- ・AIの導入や機械化による仕事の変化にも対応できるようにならないと置いて行かれてしまうので常にアンテナを張って仕事をやりたいと思いました。
- ・これから何を学習し、何科に進むのか、どのような歯科医師になりたいのかといった自分の人生やライフプラン、キャリアプランを見つめ直すとても良い機会となりました。
- ・歯科医師が今後求められるというお話や私たち九州大学歯学部の学生を支援したいとくださっている方々がいるという話を聞いて、とても胸が熱くなりました。
- ・何か特定の分野に対して強みがあると働きやすかったり多様な働き方が可能になってくると感じたので、自分も大学院に行って自分の武器と言えるものを身につけていきたいと思いました。
- ・最も印象に残ったのは誰かのために働くということが幸せにつながるということです。
- ・AIの活用や歯科治療の最先端の機器を用いた治療により、今まで取れなかった膨大な量の口腔内のデータを用いて、また新たな歯科治療に役立つものを開発するということが一番印象に残った。
- ・歯科医師は感謝の言葉をかけられる仕事、コツコツと知識・技術を得る必要があるけれど、自分の努力を生かせる仕事、人相手の仕事、人の気持ちや訴えをくみ取って、治療してよかったと思ってもらうような仕事と聞いて今まで私は歯科医師ってなんかマニアックであり楽しくなさそうだと思っていたのでそのイメージを少し変えることができました。
- ・仕事ばかりにならないように自分の人生も楽しめるようにしたいなと思いましたし、そこのバランスを考えて心身共に元気な状態を維持したいなと思いました。これから自分の歯科医師の人生が少し楽しみになりました。そのためしっかりと勉強しようと思いました。
- ・「ひとつスキルがあれば活躍できる」というお言葉が印象に残っている。



九州大学病院 臨床教育研修センター
きらめきプロジェクト
〒812-8582 福岡市東区馬出3丁目1-1

TEL・FAX : 092-642-5203
E-mail : kirameki@jimu.kyushu-u.ac.jp
U R L : <https://www.kiramekipj.kyushu-u.ac.jp/>



きらめき通信 vol.83

2024年11月（隔月発行）

令和6年度 歯学部学生交流会、 歯学部キャリアパスに関する講義を行いました

きらめきプロジェクトでは、プロジェクトの活動の一つとして、毎年、講演会・学生交流会・スタッフ発表会などによる啓発と周知活動をするとともに、医学部・歯学部の学生をに対し、医療人としてのプロフェッション教育を行っています。

●歯学部学生交流会

日時：10月28日（月）3、4限目
対象：歯学部2年生 55名
講師：鳥谷歯科医院（きらめきOB）
桑鶴 利香先生

●歯学部キャリアパスに関する講義

日時：11月18日（月）3、4限目
対象：歯学部2年生 55名
講師：九州大学病院口腔画像診断科 講師
きらめきプロジェクト
副プログラム責任者 清水 真弓先生



(2,3面につづく)



令和6年度 歯学部学生交流会

学生交流会の最初に、九州大学歯学部同窓会会長 久保 秀郎先生から、学生たちに励ましのお言葉をいただきました。

特に、今年度発足した歯学部学生後援会をご紹介いただきました。同窓会のさまざまな活動に加えて、学生後援会の存在は学生たちの大きな拠り所になると思います。

桑鶴先生は「歯科医師として働くこと-未来予想図を描くには？-」をテーマに、歯科医師のキャリアプラン、ライフプラン、マネープランについて、多くのデータや資料またご自身の経験などを基にお話しされました。

先生のお言葉にはとても力があり、学生たちは先生のお話にどんどん引き込まれていました。特に「楽しんで仕事をする」として「歯科医師としての技術だけではなく、様々なことをずっと学び続けることが大切」ということが印象的でした。

卒業後の自分の将来に様々な理想を持つ学生たちは”現実”について聞くことが出来て、とても勉強になったことと思います。



九州大学歯学部同窓会 会長
久保 秀郎先生



鳥谷歯科医院 (きらめきOG)
桑鶴 利香先生



歯学部キャリアパスに関する講義

歯学部2年生を対象に、九州大学病院口腔画像診断科講師できらめきプロジェクト副プログラム責任者(歯科部門統括)である清水 真弓先生が「歯科医師としてのキャリアパスと男女共同参画」をテーマにTBL講義を行いました。

講義では、まず事前課題について解説を行い、理解を深めました。

次に応用課題として、自分の理想とするライフプランや暮らし方を各自で考え、それをグループ毎に話し合ってもらった作業を行いました。

今回の課題は自分と仮のパートナーとの「理想のライフプラン」「ふたりの家事分担」を考えるというとても具体的なものでした。将来のことを考えることが少ない学生たちにとってはなかなか難しい問題だったのではと思います。

この講義は歯学部学生交流会での桑鶴先生の講義から繋がるもので、学生たちは自分たちの将来を考える貴重な機会となりました。

歯学部学生交流会と今回のキャリアパスに関する講義を通して、卒業後の自分、そして自分がどのような未来を進むのかを考える時間になったと思います。

